

2017年9月19日

**プジョー 208 R2、全日本ラリー選手権第7戦で無念のリタイア**  
 ～ 首位を走る速さを見せるも、メカニカルトラブルで戦線離脱 ～

プジョー 208 をベースとしたラリー専用車「208 R2」が、2017年全日本ラリー選手権第7戦「RALLY HOKKAIDO」に参戦いたしました。前戦ラリー洞爺で勝利を挙げた川名賢選手は、ラリー初日に首位を快走していたものの、メカニカルトラブルによりリタイアに終わりました。

第7戦は9月15日(金)～17日(日)にかけて、北海道十勝地方周辺のグラベル路(未舗装路)を舞台に開催されました。プジョー 208 R2 で JN5 クラスを戦う「ラリープラス・クスコレーシング・ラリーチーム」の川名選手は、ラリー初日に素晴らしいスピードを披露し、ラリーをリードしました。ところが、SS8 でエンジンのウォーターポンプベルトが石を挟んでしまい切断。オーバーヒート症状により、リタイアとなりました。

プジョー 208 R2 ドライバーのコメント

**川名賢選手(ラリープラス・クスコレーシング・ラリーチーム) JN5 クラス リタイア**

「今回のラリー北海道は長いイベントですし、前半は様子を見つつ、距離の長いステージで勝負をかけようと思っていました。実際、28.75km の長いステージでもマシンはしっかりと応えてくれて、首位で最初のサービスに戻ってくることができました。さらに攻めようと思っていたんですが、SS8 のスタートから 20km 地点でコース上の石を噛んで、ウォーターポンプベルトが切れてしまいました。リタイアという悔しい結果になりましたが、あらためてプジョー 208 R2 の優秀さを実感しています。エンジンはよく回りますし、サスペンションの追従性も素晴らしいです。乗っていてすごく楽しいラリーカーなので、次にドライブできる機会を楽しみにしています」

全日本ラリー選手権第7戦「RALLY HOKKAIDO」リザルト

クラス/クラス順位	ドライバー/コ・ドライバー	車両	合計タイム
JN5/1 位	小濱勇希/馬場雄一	シトロエン DS3 R3-MAX	2:11:28.3
<b>リタイア</b>	<b>川名賢/島津雅彦</b>	<b>プジョー 208 R2</b>	—
リタイア	鷹野健太郎/ヤナ	MINI クーパーS	—



ラリープラス・クスコレーシング・ラリーチーム: 島津雅彦選手(左) / 川名賢選手(右)

MOTION & EMOTION

プジョー・シトロエン・ジャポン 広報室  
 PEUGEOT CITROËN JAPON CO., LTD.

## Press contacts

<http://www.peugeot.co.jp>

プジョー・シトロエン・ジャポン 広報室 TEL:03-6412-7362 [publicity@peugeot.co.jp](mailto:publicity@peugeot.co.jp)

一般からのお問い合わせ先 : プジョーコール TEL:0120-840-240

リリースダウンロード: <http://press.peugeot.co.jp>

資料・画像ダウンロード: <http://press.peugeot.co.jp/permitted/document/>

## PEUGEOT

顧客へのブランドのコミットメントは、爽快で情熱に満ちたドライビング、個性的なデザイン、そして妥協のない品質を示しています。これらの DNA は、プジョーの全てのモデルに注がれています。世界 160 カ国で 1 万を超える拠点を展開するプジョーは、2015 年世界販売において 4.6%アップの 171 万台に達しました。プジョーは世界へ向け多彩な商品をもつ確固たるトップブランドを目指し、緻密なデザイン、スピード、そしてエキサイティングなフィーリングを融合しています。1889 年に始まったブランドに息づく自動車の歴史は、本年ダカールラリーにおける 3008 DKR の歴史的な 1-2-3 フィニッシュによって新たな栄誉を獲得いたしました。

## MOTION & EMOTION

プジョー・シトロエン・ジャポン 広報室  
PEUGEOT CITROËN JAPON CO., LTD.